

# 令和5年度おみたまふるさと塾 成果発表

持続可能なまちづくりを支える  
担い手と未来の担い手

Aグループ【塾生】

皆藤 正造・幡谷 貞賢・羽鳥 敏政・吉倉 一郎・渡部 亜衣

# 担い手はこのような人たち！

- 地元事業経営者・就業者
- 地元農林漁業者
- 子育て世代



未来の担い手は！

Z世代



理想



- 役割分担が明確
- 自治会意見の反映



環境

現実



- 若者の役割が少ない
- 若者の意見を聞く場

理想



- 若者が参加できる
- 三世代で関われる



現実



イベント

- イベントが無い
- イベントを知らない

理想



- ・暮らしやすいまち
- ・子育てが楽



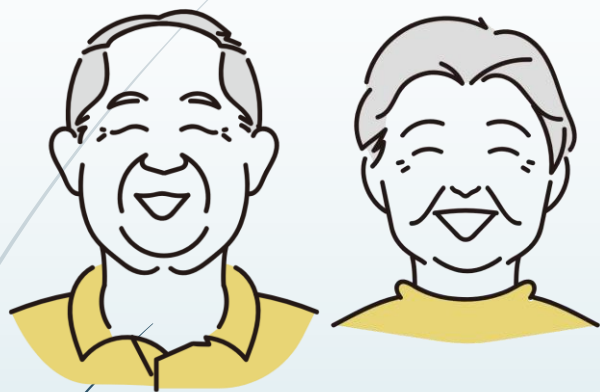
現実



- ・若者は忙しい
- ・関わりが面倒

暮らし

理想



- 顔の見える関係
- 共助が出来る



現実



- 地域に関心がない
- 孤立が目立つ

助け合い

理想と現実を埋めるために

みんなが

担い手  
未来の担い手

自分事！

学校・学区  
コミュニケーション  
対話

コミュニティ

行政



# 令和5年度 おみたまふるさと塾 Bグループ

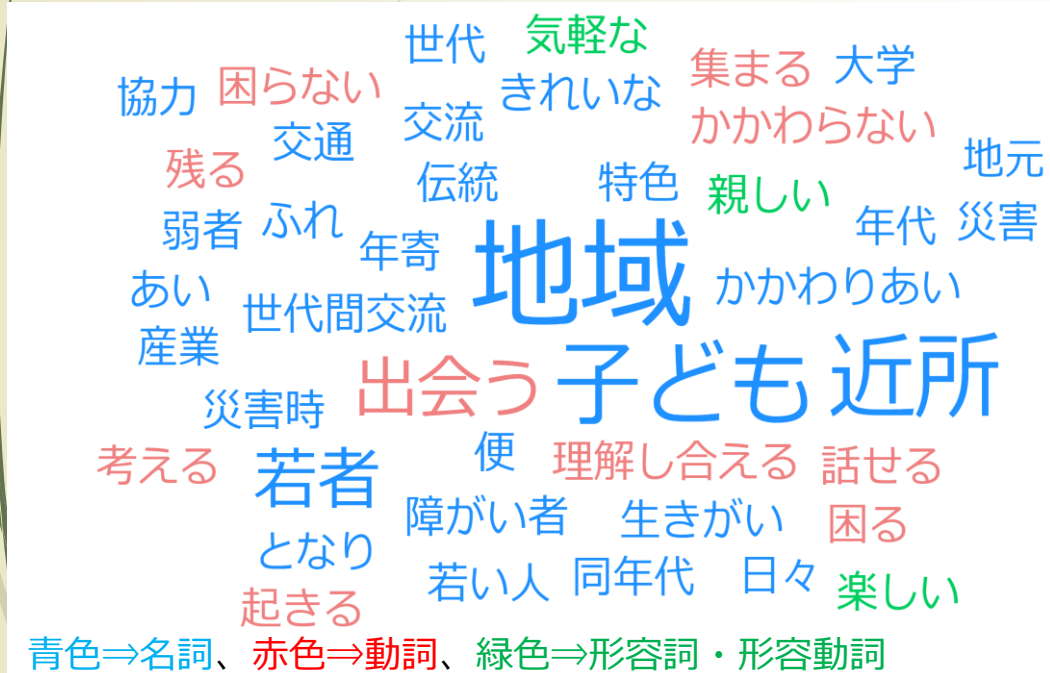
## 【塾生】

大野 正勝・郡司 一巳・中山 恵弘・藤田 友子・保田 孝雄

# 1. 理想的な地域・コミュニティ（理想のまちづくりについて）

- ・グループ討議で出た付箋のキーワード（※出現頻度）

※付箋のキーワードをAIテキストマイニングで分析



- ・付箋のキーワードをグルーピングして出たワード

## 【若者】

- ・若者にあふれるまち
- ・生きがいをもてる

## 【交流】

- ・世代間交流がある
- ・イベントがある

## 【環境】

- ・地域に仕事がある
- ・安心して過ごせる

## 【助け合い】

- ・協力して問題解決
- ・災害時に助け合える

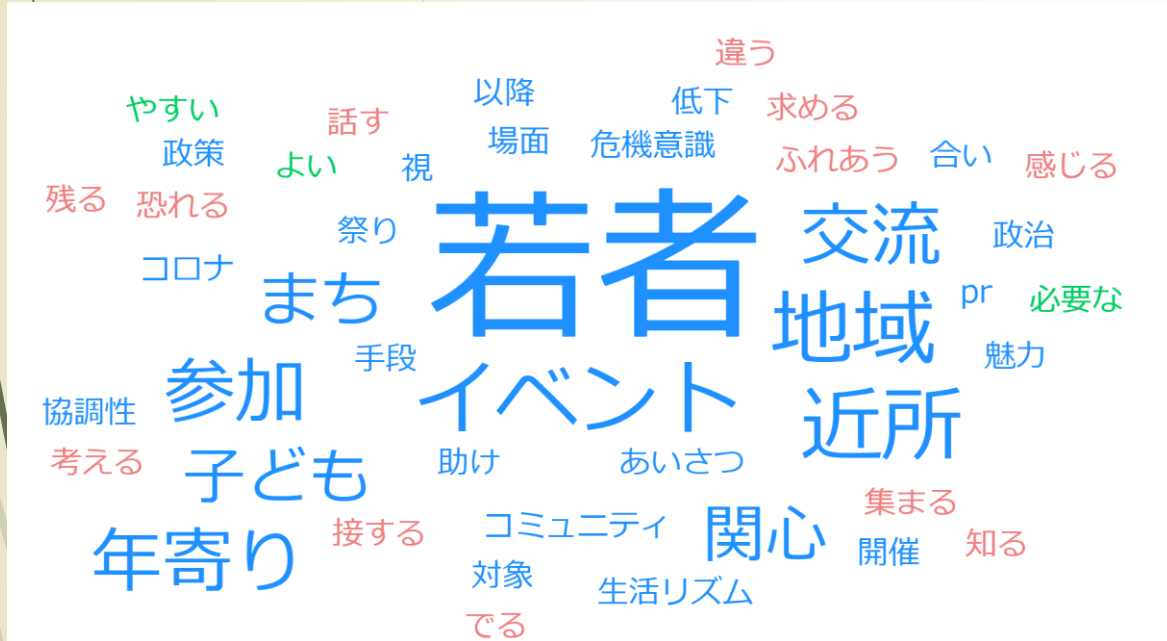
理想は  
共助のまち

具体的には・・・

- ①若者が沢山いて
- ②多世代の交流があり
- ③安心して過ごせ
- ④困りごとが発生したときは、互いに助け合いができる

## 2. 地域・コミュニティの現実（地域と若者の関わり方の現状）

・グループ討議で出た付箋のキーワード（※出現頻度）



・付箋のキーワードをグルーピングして出たワード

### 【若者】

・子どもが少ない

・地域外に出てしまう

### 【交流】

・交流が少ない

・時間が合わない

### 【環境】

・地域を知る機会がない・若者の声が聞こえない

### 【意識】

・協調性の低下

・地域に関心がない



現状は

①若者が**地域にいない**

③若者と**関わる術がない**

②若者との**交流がない**

### 3. 理想と現実のギャップ

理想は、  
共助のまち



現状は

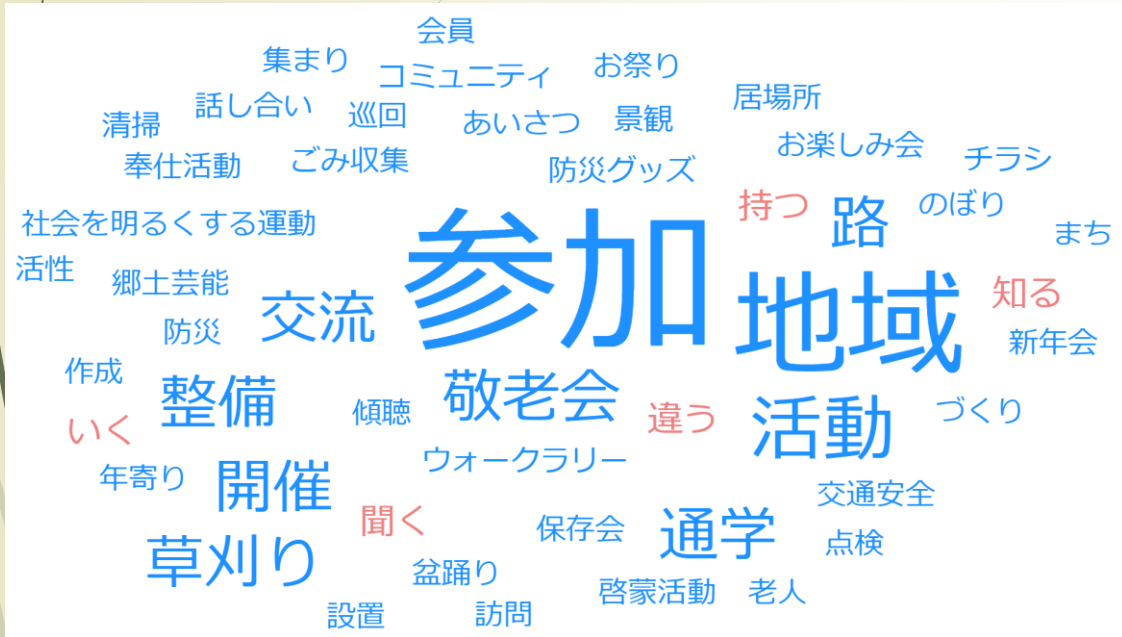
具体的には・・・

- ①若者が**沢山**いて
- ②多世代の**交流**があり
- ③安心して過ごせ
- ④困りごとが発生したときは互いに助け合いができる

- ①若者が**地域**にいない
- ②若者との**交流**がない
- ③若者と**関わる術**がない

# 4. (若者の) 参入促進のために実践していること ※参入促進を意識せず 自分達が実際に行っていることを付箋に記載

## ・ 塾生から出た付箋のキーワード (※出現頻度)



塾生は、様々な地域活動を行っている。  
しかし、  
若者の参入促進を意識した活動が少ない…

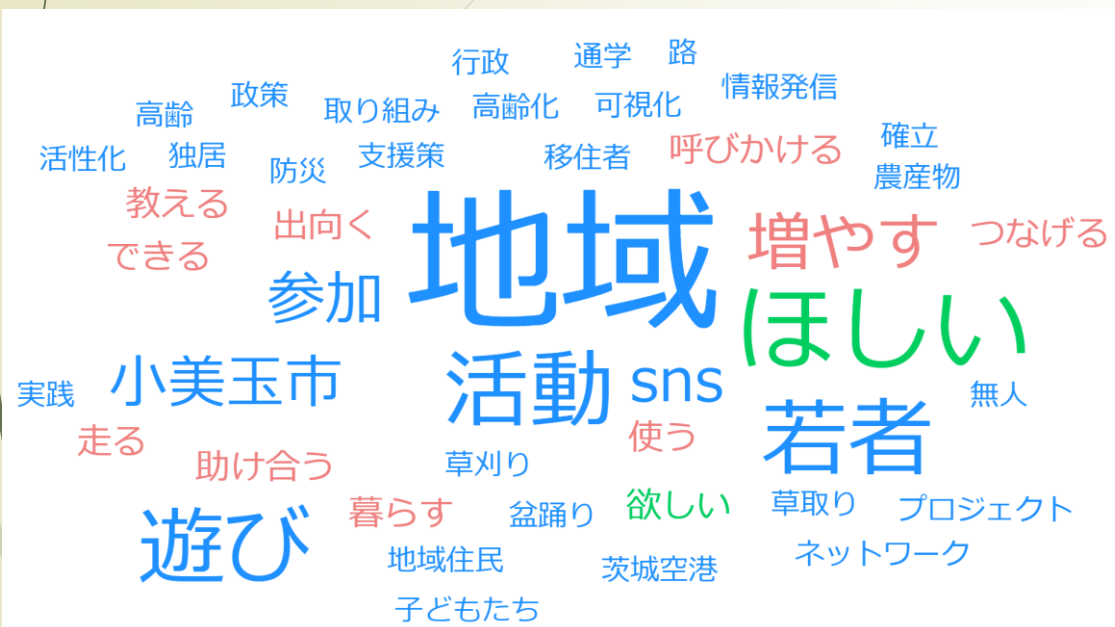
## ・ 大学生から出た付箋のキーワード



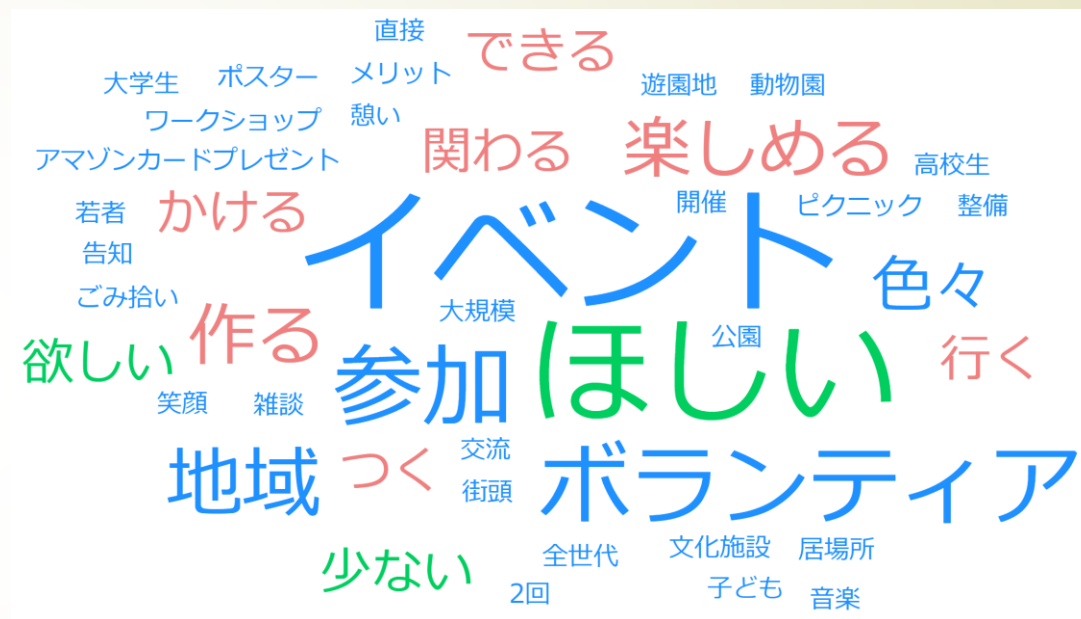
ボランティア活動を積極的に行っている。  
イベント、お祭りにも積極的に参加している。

# 5. (若者の) 参入促進のために 実践したいこと・実践してほしいこと

## ・ 塾生から出た付箋のキーワード (※出現頻度)



## ・ 大学生から出た付箋のキーワード



若者の参入促進には、以下を実践したい

- ① 若者への情報発信
- ② 若者が参加しやすい余白を作る
- ③ 若者にインセンティブ（金銭、名誉など）を与える

大学生から以下の気づきがあった

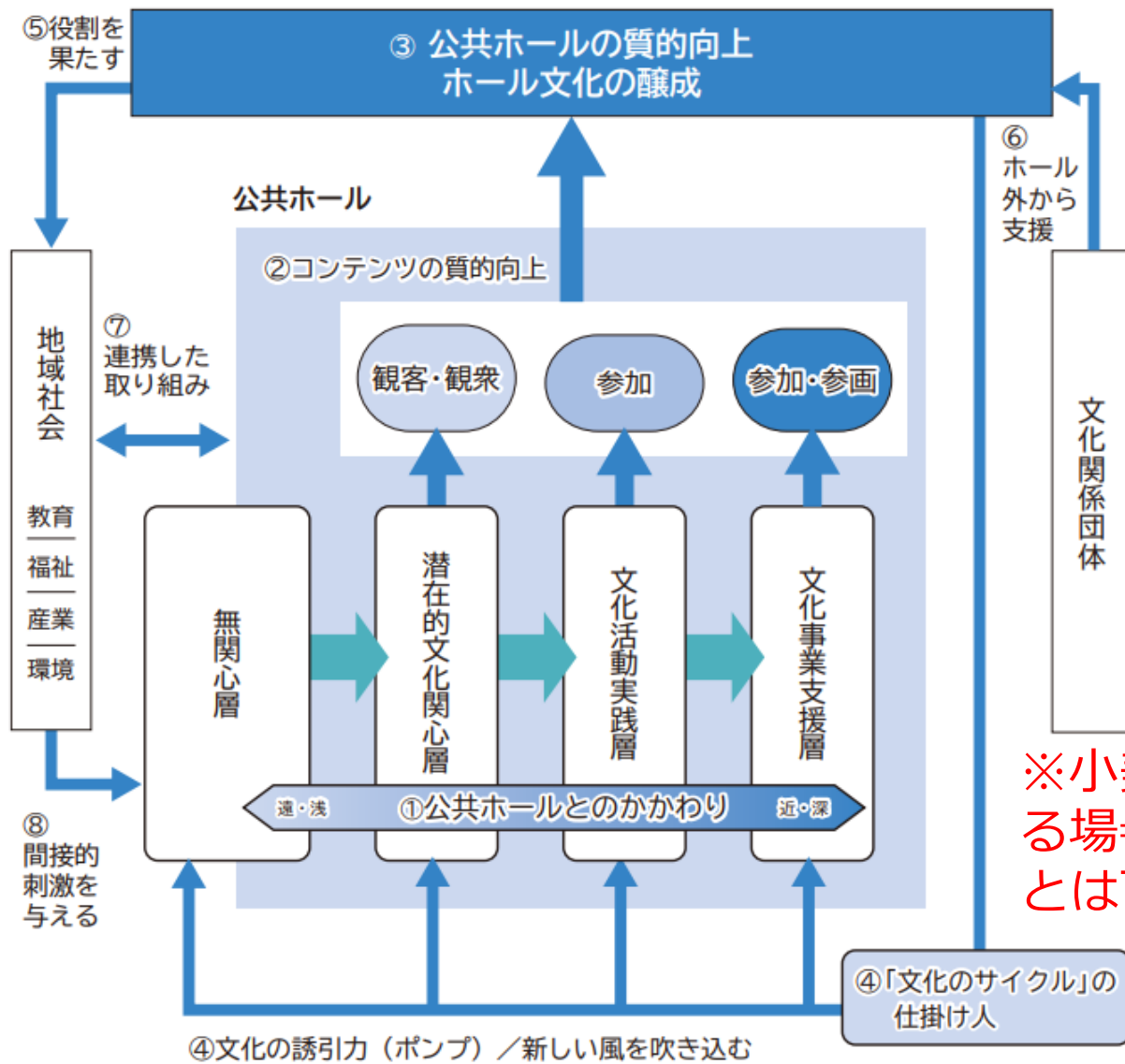
- ① 自身が好きなイベントには積極的に参加
- ② 何かしらの対価があると嬉しい
- ③ 直接勧誘してくれると嬉しい

## 6. 若者参入促進のために大事だと思うこと

- ①若者との対話の場を**定期的**に設け、
- ②若者の実情を**詳細**に把握し、
- ③現状の取り組みを**若者視点で見直す**

# ※参考資料①（若者参入促進に繋がるための参考文献）

## 小美玉市の目指す文化のサイクル



- ①公共ホールとのかかわり度合いが高まることで（無関心層→潜在的な文化関心層→文化活動実践層→文化事業支援層）
- ②かかわり度合い（観客・観衆、参加、参画）に応じたコンテンツの質的向上が図られ
- ③公共ホールそのものの質的向上や、ホール文化の醸成につながる。
- ④「文化のサイクル」の仕掛け人が地域住民へ働きかけるとともに
  - ⑤地域社会において「きずなを結ぶ」「魅力を発信する」役割を果たすことで地域社会から「サードプレイス」としてのホールの信頼を得る。
  - ⑥ホールの外から文化関係団体の支援を受けつつ、
  - ⑦地域社会とホールが相互に連携協力することで、
  - ⑧地域社会から住民に対してもホールの社会的意義を間接的に知らせることにつながる。

※小美玉市の公共ホールは、地域の担い手を作っている場⇒この仕組みを地域コミュニティーに取り込むことは可能

出典 小美玉市. “小美玉市まるごと文化ホール計画”. 小美玉市. 更新日 令和4年10月10日.

<https://www.city.omitama.lg.jp/0041/info-0000000758-0.html>. (参照 2024-02-14)



## ※参考資料②（若者参入促進に繋がるための参考文献）

河井孝仁.“関係人口創出に係る地域広報の可能性”広報研究(27) 2023年3月,  
<https://www.jsccs.jp/publishing/research/.assets/CCS27-kawai.pdf>, (参照2024-2-14)

河井孝仁.“関係人口を活かした地域づくりのあり方”総務省,  
[https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/seminar/pdf/seminar20210105/distribution/r02\\_05\\_keynote.pdf](https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/seminar/pdf/seminar20210105/distribution/r02_05_keynote.pdf), (参照2024-2-14)

## ※参考資料③ (小美玉市のまちづくりに関する参考文献)

- ・小美玉市,"小美玉市総合計画".小美玉市,更新日 令和5年4月6日,  
<https://www.city.omitama.lg.jp/0041/info-0000006549-0.html>, (参照2024-2-14)
- ・小美玉市,"まちづくり支援 (市民協働のまちづくり) "  
<https://www.city.omitama.lg.jp/0044/genre2-0-001.html>, (参照2024-2-14)
- ・小美玉市,"まちづくり組織連合会パンフレット (R5版) "令和5年4月28日,  
<https://www.city.omitama.lg.jp/manage/contents/upload/646c8941cc99e.pdf>, (参照2024-2-14)
- ・小美玉市,"お!みた!!まちづくり (広報紙掲載記事のバックナンバー) "  
<https://www.city.omitama.lg.jp/0153/genre3-0-001.html>, (参照2024-2-14)
- ・小美玉市,"行政区紹介,更新日 令和5年10月3日,  
<https://www.city.omitama.lg.jp/0761/info-0000008950-0.html>, (参照2024-2-14)